

トッパンあなんチンゲンサイ構想

(JAアグリあなん チンゲンサイ部会)

背景・課題

県南地域の温暖で日射量の多い気候条件を活かし、チンゲンサイの産地化を推進する中、新規就農者の経営の早期安定化に向け、施設の整備・改修や研修の充実が課題となっていた。

補助内容

- ◆対象期間：平成30年度
- ◆補助対象：パイプハウス（新設・改修），販売促進活動，先進地視察研修，新品種導入試験
- ◆補助金額：1,003万円

主な取組

- ◆チンゲンサイの県内シェアがトップのJA阿南において、改修・整備したパイプハウスを新規就農者に貸出し、受入れから経営の早期安定化まで一貫した支援を実施。

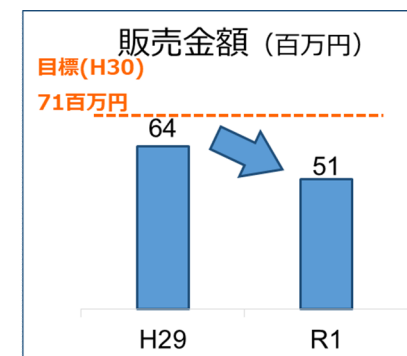
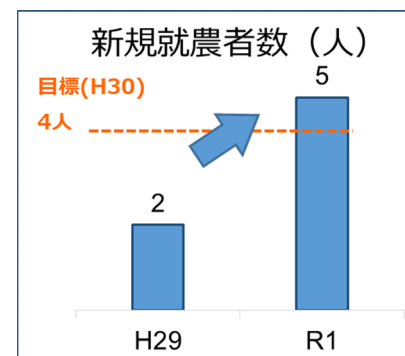


- ◆新規就農者の経営感覚を高めるため、県外市場での販促活動や先進地調査等、ソフト事業を活用して研修の充実化を図った。



主な成果目標の達成状況

- ◆5名の新規就農者を確保したものの、暖冬による豊作・単価安の影響により、販売額の目標は未達。



今後の取り組み

- ◆新規就農者の育成・確保の成功事例を積み上げ、県内トップのチンゲンサイ産地として、さらに活性化を図りつつ、引き続き、販売額の増加に取り組む。